

## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕 (3)

- 101  
 ☑ study [スタディ] 発音注意 We **study** English at school. 『私たちは学校で英語を勉強します。』  
動 (～を) 勉強する  
名 勉強、書斎  
 活用 : studied [スタディド] 活用注意  
 – studied – studying  
 3単現形 : studies [スタディズ]  
 ☆ 名詞 の用法の例文は省略します。 ☆ learn 「習う、学ぶ」とのちがい → 【単語帳 No. 584…learn】

- 102  
 ☑ bag [バアッグ]  
名 バッグ、かばん、袋  

a shopping **bag** 『買い物袋』  
 → 【単語帳 No. 392…shop】  
 a paper **bag** 『紙袋』  
 → 【単語帳 No. 957…paper】

 I want a new **bag**. 『私は(1つの)新しいバッグがほしい。』  
 He has a blue **bag**. 『彼は(1つの)青いバッグを持っています。』  
 Meg bought a small **bag** yesterday.  
 『メグは昨日(1つの)小さいバッグを買いました。』  
 Whose **bag** is this? → It's Ken's (**bag**).  
 『これはだれのバッグですか?』『それはケンの(バッグ)です。』  
 ※ 女性が持つハンドバッグは a handbag [**ハ**ァン(ド)バアッグ] と書く。  
 handbag には『旅行用の手さげかばん』の意味もある。

- 103  
 ☑ name [ネイム] 発音注意 My **name** is Suzuki Ken [Ken Suzuki]. 『私の名前は鈴木ケンです。』  
名 名前、氏名  
動 ～と名づける  
 活用 : named [ネイムド]  
 – named – naming  
 3単現形 : names [ネイムズ]  
 ※ 英語で名前を言うときは  
 <名前+姓>の順でも  
 <姓+名前>の順でも  
 どちらの順でもよい。  

**name** + 目的語(～) + 補語(…)  
 『～を…と名づける』

 = I am Suzuki Ken [Ken Suzuki]. 『私は鈴木ケンです。』  
 I know the **name** of this flower. 『私はこの花の名前を知っています。』  
 Please write your **name** here. 『ここにあなたの名前を書いてください。』  
 May I ask [have] your **name**? 『あなたのお名前は何か?』  
 = What's your **name**? 【←下は多少ぶっきらぼうな表現】  
 They **named** their son Tom. 『彼らは息子をトムと名づけました。』  
 I know a cat **named** Tama.  
 『私はタマという名のネコを知っています。』  
 = I know a cat which [that] was **named** Tama.  
 ※ 上の文は過去分詞の形容詞用法を、下の文は関係代名詞を使った文。

- 104  
 ☑ live [リヴ]  
動 住む、暮らす、生きる  
 活用 : lived [リヴド]  
 – lived – living  
 ※ live は「状態」を表す動詞なので、  
 ふつう進行形(～ing)にはしない。  
 3単現形 : lives [リヴズ]  
 関連語 : life (生活、生命、人生)  
 → 【単語帳 No. 339】  
 ※ alive 「生きている」【No. 983】も参照のこと。  
 Where do you **live**? 『あなたはどこに住んでいますか?』  
 → I **live** in Tokyo. 『私は東京に住んでいます。』  
 Emi **lives** near the park. 『エミはその公園の近くに住んでいます。』  
 ※ 進行形 (be 動詞 + ～ing) を使った場合は、一時的に住んでいるイメージになる。  
 Meg **lived** a happy life. 『メグは幸せに暮らしました。』  
 ※ **live** a happy life 「幸せに暮らす、幸せな生活をおくる」  
 We can't **live** without air. 『私たちは空気がなければ生きられない。』  
 He **lived** to be eighty. 『彼は80歳まで生きました。』

## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

105

☑ next [ネクスト]

形 次の、今度の、隣の  
来…、翌… (⇔ last)

副 次に、今度は、隣に

next week 『来週』  
next month 『来月』  
next year 『来年』  
next time 『今度は、この次は』  
next to ~ 『～の隣に』

※ 時・時間を表す用法では、現在からみて、「今度の～、次の～」というときには **next** の前に the, on, in などをつけない。

→ 右の例文の①②と③を比較。

See you **next** week. … ① 『来週会いましょう。』

Will you be busy **next** [this] Friday? … ②

『あなたは今度の金曜日は忙しいですか?』

※ たとえば、月曜日に **next** Friday と言えば「今週の金曜日」をさす。  
on Friday **next** week と言えば「来週の金曜日」になる。

The **next** morning, he came here. … ③

『(その)次の朝、彼はここに来ました。』

※ 過去や未来を基準点とするときには the **next** ~ の形になる。

The **next** stop is Ueno. 『次の駅[停留所]は上野です。』

Change trains at the **next** stop.

『次の駅[停留所]で電車を乗り換えなさい。』

What shall we do **next**? 『次に何をしましょうか。』

Ken sat **next** to me. 『ケン是我的隣に座りました。』

106

☑ work [ワ～ク] 発音注意

動 働く、勉強する (⇔ play 「遊ぶ」)

名 仕事、勉強

【a をつけず、複数形にもしない】

作品【この意味では a, the をつける】

活用 : worked [ワ～クト]

– worked – working

3単現形 : works [ワ～クス]

派生語 : worker (働く人、労働者)

hard **work** 『つらい仕事』  
→ 【単語帳 No. 179… hard】  
at **work**  
『仕事中で、(機械などが)運転中で』

**work** … 『仕事』をあらわす一般的な語。  
収入の有無を問わず、あらゆる仕事を指す。

job … 収入を生む仕事や、アルバイトなどを指す。

→ 【単語帳 No.513】

My father **works** hard every day.

『私の父は毎日一生懸命[熱心に]働いています。』

She **works** for [at/in] the library.

『彼女は図書館で働いています。』

※ <毎日の習慣・反復> は現在形で表現する。

Emi's father **worked** as a cook.

『エミのお父さんはコックとして働いていました。』

This computer doesn't **work** well.

『このコンピューターはうまく動きません[作動しません]。』

It was hard **work**. 『それはつらい仕事でした。』

※ 「仕事」の意味の **work** は数えられない名詞なので、冠詞の a をつけない。

I have a lot of **work** to do. ※ この a は a lot of の一部。

『私にはすべき仕事がたくさんあります。』

He has not finished his **work** yet. <現在完了形>

『彼はまだ彼の仕事を終えていません。』

He is at **work** now. 『彼は今仕事中です。』

= He is **working** now.

My father is studying the **works** of Picasso [ピカソウ].

『私の父はピカソの作品を研究しています。』

107

☑ ten [テン]

名 10

形 10の

※ tenth [テンズ]

「10番目の(の)、第10日」

It's **ten** twenty now. 『今10時20分です。』

Please come to my house at **ten**.

『私の家に10時に来てください。』

My friend is **ten** (years old). 『私の友達は10歳です。』

I need **ten** notebooks. 『私はノートを10冊必要です。』

## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

108

some [サム]

発音注意

I have **some** friends in Canada.

『私はカナダに何人か友達があります。』

[ふつう肯定文で]

形 **いくつかの、いくらかの**  
ある…、一部のThere is **some** milk in the glass.

『コップにいくらかの牛乳があります。』

代 **いくらか、数人、ある人たち**Will you have **some** tea? 『(いくらかの)紅茶でもいかがですか?』

数えられる名詞、数えられない名詞、どちらの前でも使うことができる。

**some** pens 『何本かのペン』**some** water 『いくらかの水』**Some** students come to school by bus.

『バスで学校へ来る生徒もいます。』

**Some** of the girls were late for school.

『その女の子たちの何人かは学校に遅れました。』

He bought **some** of the books. 『彼はその本の何冊かを買いました。』**Some** are busy, others are not.

『忙しい人もいれば、そうではない人もいる。』

**Some** like white, others like black.

『白が好きな人もいれば、黒が好きな人もいる。』

**some** day 『いつか』**some** … (,) others ~

『…するものもいれば、( )

~するものもいる』

some … 肯定文で用いる。ただし、相手に Yes の返答を期待するときは疑問文でも some を使う。

any … 疑問文・否定文で使う。否定文では「1つも~ない」の意味になる。→【単語帳 No. 109】

109

any [エニ]

発音注意

Do you have **any** sisters? 『あなたには姉妹がいますか?』→ No. I don't have any sisters [have no sister(s)].

『いいえ。私には姉妹がいません。』

形 **〔疑問文で〕 いくつかの**  
**いくらかの****〔否定文で〕 少しも(~ない)****〔肯定文で〕 どんな~でも**代 **いくらか**

数えられる名詞、数えられない名詞のどちらの前でも使うことができる。

not (…) **any** ~ 「1つも[1人も] ~ない」 (= no)Is there **any** water in the bottle? 『そのビンには水がありますか?』→ No, there isn't. There isn't any water [is no water] in it.

『いいえ、ありません。それの中には水がまったくありません。』

You can borrow **any** book in this library.

『あなたはこの図書館のどの本でも借りることができます。』

Do you know **any** of them? 『彼らのうちのだれかを知っていますか?』Tom hasn't met **any** of those girls. <現在完了形>

= Tom has met none of those girls. ※ none →【単語帳 No. 947】

『トムはあの女の子たちのだれにも会ったことがありません。』

**Any** of these books will be useful for you.

『これらの本のどれでもあなたにとって役に立つでしょう。』

**any** を肯定文で使ったときは「どんな~でも」の意味。

この場合、名詞は単数形になる。

Tom is taller than **any** other student in my class.

『トムは私たちのクラスで他のどの生徒よりも背が高い。』

… 最上級の文とほぼ同意。

110

eleven [イレヴン]

アクセント注意

名 1 1

形 1 1 の

※ eleventh [イレヴンズ]

「11番目の、第11日」

It's **eleven** forty now. 『今11時40分です。』That store opens at **eleven** thirty.

『あの店は11時30分に開店します。』

Ken's sister is **eleven** (years old). 『ケンの妹は11歳です。』There were **eleven** chairs in this classroom.

『この教室にはイスが11個ありました。』

## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

111  
☑ swim [スウィム]

動 泳ぐ

活用 : swam [スワム]

- swum [スワム] - swimming

3単現形 : swims [スウィムス]

~ing  
注意Meg can **swim** fast. 『メグは速く泳ぐことができます。』He is **swimming** in the pool. 『彼はプールで泳いでいます。』Let's go **swimming** in the river [sea].

『川[海]に泳ぎに行きましょう。』

※ 川や海へ行く動作にではなく、川や海の中で泳ぐことに主題があるので、  
to ~ ではなくて in the river [sea] になる。☆ スポーツとしての「水泳」は **swimming** 名詞。112  
☑ bus [バス] 発音注意

名 バス

by **bus** 『バスで』a **bus** stop 『バス停』get on [off] a **bus**『バスに乗る[を降りる]』

※ 複数形は buses [バスィス]

I come to school by **bus**. 『私はバスで学校に来ます。』Emi got on [off] the **bus** here.『エミはここでそのバスに乗りました[を降りました]。』That **bus** leaves at six. 『あのバスは6時に出ます。』Ken missed the last **bus**. 『ケン是最終バスに乗り遅れた。』Let's take a **bus** to the station. 『駅までバスに乗りましょう。』

※ take はある場所へ行くために「(乗り物)に乗る、利用する」の意味。

113  
☑ nice [ナイス] 発音注意

形 すてきな、よい (= good)

親切的な (= kind)

[比較変化] nice - nicer - nicest

**nice** ... 人に与える感じやイメージ  
などが『良い』

good ... 質・量・程度などが『良い』

**Nice** to meet you. 『はじめまして。』 (= How do you do?)→ **Nice** to meet you, too. 『こちらこそはじめまして。』

※ How do you do? → 【単語帳 No. 17 ... do / No. 53 ... how】

Have a **nice** day [trip]. 『すてきな1日[ご旅行]を。』I got a **nice** present from Emi.

『私はエミからすてきなプレゼントをもらいました。』

Tom is very **nice** to everyone. 『トムはみんなにとっても親切です。』114  
☑ bread [ブレッド]

名 パン

【a をつけず、複数形にもしない】

a slice [スライス] of **bread**  
『1枚のパン』

※ slice 「(薄い)1切れ、1枚」

※ **bread** は a ~、two ~s とは  
数えられないので注意！We like **bread** very much. 『私たちはパンがとても好きです。』I eat [have] **bread** for breakfast. 『私は朝食にパンを食べます。』Tom went to the shop to buy some **bread**.

『トムは(いくらかの)パンを買うためにその店に行きました。』

Which do you like better, rice or bread?

『あなたはご飯とパンではどちらが好きですか?』

→ I like **bread** better. 『私はパンのほうが好きです。』115  
☑ sing [シング]

動 (～を)歌う、(鳥が)さえずる

活用 : sang [サング]

- sung [サング] - singing

3単現形 : sings [シングス]

**sing** a song [songs] 『歌を歌う』

関連語 : song (歌) → 【No. 503】

singer (歌手) → 【No. 367】

Emi **sings** (very) well. 『エミは(とても)上手に歌います。』

または『エミは歌が(とても)上手です。』

= Emi is a (very) good singer. ※ 上の文とほぼ同意。

Tom likes to sing [**singing**]. 『トムは歌うのが好きです。』※ to **sing** は不定詞の名詞用法、**singing** は動名詞。Birds are **singing** in the trees. 『鳥が木々でさえずっています。』They **sang** many English songs for us.

『彼らは私たちのためにたくさんの英語の歌を歌ってくれた。』



## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

116  
☑ white [(ホ)ワイト]名 白、白人、(卵の)白身[卵白]  
形 白い、白人のa white Christmas  
『ホワイトクリスマス』  
…雪のあるクリスマスEmi usually wears **white**. 『エミはたいてい白い服を着ています。』Her hair turned **white**. 『彼女の髪は白くなりました。』

※ gray (灰色) に「白髪混じりの」の意味もある。→【単語帳 No. 665】

Look at that **white** dog. 『あの白い犬を見なさい。』Ken's car is **white**. 『ケンの車は白いです。』117  
☑ black [ブラあック]名 黒、黒人  
形 黒い、黒人の  
(コーヒーが)ブラックのTom likes **black**. 『トムは黒が好きです。』My dog is **black**. 『私の犬は黒いです。』= I have a **black** dog. 『私は黒い犬を飼っています。』She has **black** hair. 『彼女は黒髪です。』= Her hair is **black**. 『彼女の髪は黒いです。』118  
☑ twelve [トゥウェルヴ]名 12  
形 12の※ twelfth [トゥウェルフス]  
「12番目の、第12日」  
…スプリングに注意！It's **twelve** (o'clock). 『12時です。』Come here at **twelve** (noon). 『(昼の)12時にここに来なさい。』Her brother is **twelve** (years old). 『彼女の弟は12歳です。』There are **twelve** months in a year. 『1年間は12ヶ月です。』  
= A year has **twelve** months.119  
☑ run [らん] 発音注意

動 走る、(川などが)流れる

活用 : ran [らあん]  
- run - running~ing  
注意

3単現形: runs [らンス]

※ run には「～を経営する」の意味もある。

run away 『逃げる』  
run after ~ 『～を追いかける』☆ **running** [名詞] にはスポーツとしての  
「ランニング」の意味もある。Ken **runs** fast. 『ケンは速く走ります[走るのが速い]。』

= Ken is a fast runner. ※ runner →【単語帳 No. 397】

Tom is **running** in the park now.

『トムは今公園を走っています。』

The train **runs** between Tokyo and Osaka.

『その電車は東京ー大阪間を走ります。』

This river **runs** through London.

『この川はロンドンを流れています。』

※ through 「～を通して、通り抜けて」 →【単語帳 No. 634】

The child **ran** after a dog. 『その子供は1匹の犬を追いかけた。』120  
☑ walk [ウォーク] 発音注意動 歩く、散歩する  
名 散歩活用 : walked [ウォークト]  
- walked - walking

3単現形: walks [ウォークス]

take [have] a **walk**  
= go for a **walk** 『散歩する』☆ **walking** [名詞] にはスポーツとしての  
「ウォーキング」の意味もある。He **walks** fast. 『彼は速く歩く[歩くのが速い]。』I **walk** to school. 『私は学校へ歩いていきます。』

= I go to school on foot.

※ on foot 『徒歩で』 →【No. 682 … foot】

**Walk** along this street. 『この通りに沿って歩きなさい。』Let's go for [take/have] a **walk** in the park.

『その公園を散歩しましょう。』

Emi took her dog for a **walk**.

『エミは彼女の犬を散歩に連れて行きました。』

## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

121  
☑ at [アット]

- 前 ～に、～時に【時の一点を表す】  
 ～で、～に【比較的せまい場所を表す】  
 ☆ 上記以外にもさまざまな用法がある。

☆ 時刻・時の一点を表す語の前に使う。

at six (o'clock) 『6時に』

at twelve thirty 『12時30分に』

at noon 『正午に』 / at night 『夜に』

at that time = then 『そのとき』

at once 『すぐに』 (= soon)

at first 『はじめは』

⇔ at last 『ついに、とうとう』

☆ at, on, in について → プリント教材の  
 【前置詞 at, on, it の使い分け】 参照のこと

look at ~ 『～を見る』 / at the bus stop 『(その)バス停で』

at the second corner [traffic light] 『2番目の角[交通信号]で』

be at home 『家にいる』 / be at school 『学校(で勉強中)で』

be surprised at ~ 『～に驚く』 / not ~ at all 『まったく～ない』

I got up at six (o'clock) this morning.

『私は今朝6時に起きました。』

Look at this picture. 『この絵を見て。』

Change trains at Shibuya. 『渋谷で電車を乗り換えなさい。』

※ 乗り換えなどの通過点を表すときは at を使う。

Turn left at the second corner.

『2番目の角を左に曲がりなさい。』

I was surprised at the news.

『私はその知らせに驚きました。』

122  
☑ like [ライク]

- 動 ～が好き、～を好む  
 前 ～のような、～のように

活用 : liked [ライクト]

– liked – liking

※ 進行形ではふつう使わない。

3単現形 : likes [ライクス]

like to ~ 【不定詞】

= like ~ing 【動名詞】

『～するのが好き。』

would like to ~

『～したい』

※ want to ~ よりも  
 ていねいな表現

look like ~ ※ ~には【名詞】を使う。

『～のように見える。～に似ている』

sound like ~ 『～のように聞こえる』

※ look like ~ は目で見たものや見たことについて、  
 sound like ~ は耳で聞いたこと  
 に対しての感想や考えをあらわす。

I like apples [dogs]. 『私はりんご[犬]が好きです。』

※ 『りんご』、『犬』などのように、種類全体の集合体を指すときは  
 複数形にする。(ある特定の種類を指すときは the ~ などとなる)

He likes Meg very much. = He loves Meg. 『彼はメグが大好きです。』

I like to swim. = I like swimming. 『私は泳ぐのが好きです。』

Which do you like better, summer or winter?

『あなたは夏と冬ではどちらが好きですか?』

→ I like summer better (than winter). 『私は(冬より)夏が好きです。』

I would like to talk with you. 『私はあなたと話したい。』

→ 【単語帳 No. 612 ... would】

How do you like Japan? 『日本はいかがですか?』

I want to be [become] a teacher like you.

『私はあなたのような先生になりたい。』

It looks like rain. 『雨になりそうです[が]降りそうです。』

Emi looks like her mother. 『エミは彼女の母に似ている。』

That sounds like fun. 『それは楽しそうです』

※ look, sound の後ろに【形容詞】を使うときには、前置詞の like は  
 不要になり、look 【形容詞】 / sound 【形容詞】の形になる。

123  
☑ school [スクール]

- 名 学校、校舎  
 授業 (= class)

go to school 『学校へ行く』

a junior high school

『中学校』

after school 『放課後』

I go to school by bike. 『私は自転車で学校に行きます。』

※ 生徒が、(本来の目的である)授業を受けるために『学校へ行く』ときには、  
 a, the などの、冠詞をつけない。

ただし、建物としての学校をあらわすとき、勉強以外の目的で学校へ行く  
 ときには、冠詞をつける。

Ken is a junior high school student. 『ケンは(1人の)中学生です。』

We play baseball after school. 『私たちは放課後野球をします。』

Where is your school? 『あなたの学校はどこにありますか?』

## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

## 124 of [アヴ／オヴ]

前 ～の

～のなか[うち]で【最上級の文などで】

※ 「テーブルの脚」、「あの部屋の窓」など、  
 <<～の[名詞]>> いうときは the leg  
 of the table, the window of that  
 room というように <<a [the] [名詞]  
 of ~>> の形になる。

「メグの手」、「犬の脚」など <<人[動物]  
 の[名詞]>> いうときは Meg's hand,  
 a dog's leg のように <<~'s [名詞]>>  
 の形になる。

※ ただし、どちらにでも使える表現も  
 ある。また today's paper 「今日の  
 新聞」のような例外的な表現もある。

one of ~s 『～のひとつ[1人]』  
 → 【単語帳 No. 41 … one】

of course 『もちろん』  
 → 【単語帳 No. 963 … course】

be made of ~  
 『～でできている、～から作られる』

This desk is made of wood.  
 『この机は木製です。』

※ wood [ウッド] 「木材、材木」

☆ 原材料の形が残っているときは of を、  
 形が残っていないときは from を使う。  
 → 【単語帳 No. 19 … from】  
 【単語帳 No. 172 … make】

a picture of my family 『私の家族の(1枚の)写真』

a friend of mine 『私の一友人』

※ a と my を前後していっしょには使うことができない。そのため  
 「私のひとりの友達」という言い方は、a friend of mine とするか  
 単に my friend とする。(my friend だと、複数形の s がついて  
 いないので、a がなくても1人であることがわかる。)

a cup of coffee 『カップ1杯のコーヒー』

a teacher of English (= an English teacher) 『英語の先生』

※ an English teacher は、English を強く読むと「英語の先生」の  
 意味で、teacher を強く読むと「イギリス人の先生」の意味になる。

This is a picture of my family. 『これは私の家族の写真です。』

I'm a member of the tennis club. 『私はテニス部の一員です。』

How about a cup of tea? 『紅茶を1杯いかがですか?』

Most of the students in our school have a bike.

『私たちの学校のほとんどの生徒が自転車を持っています。』

Kyoto is one of the oldest cities in Japan.

『京都は日本で最も古い都市のひとつです。』

Tom is the tallest of all [the five (students)].

『トムは全員の中で[5人の(生徒の)うちで]1番背が高い。』

※ 最上級の文の「～のなかで、～のうちで」には of または in を使う。  
 of は << of + 複数内容 >> の形で使う。単数名詞が後ろにくる場合は  
 << in + 単数名詞 >> の形になる。(例. in Japan, in my class など)

It's kind [nice] of you to help me.

(→ 『私を手伝ってくれるとはあなたは親切です。』)

→ 『私を手伝ってくれてありがとう。』

※ It ~ for [人] to … の文型で、～の部分に、人の性質を表す語が  
 くるときには for ではなく of を使う。

## 125 him [ヒム]

代 彼を、彼に (⇔ her)

※ he の目的格  
 → 【代名詞表(13ページ)】参照

I helped him yesterday. 『私は昨日彼を手伝いました。』

Meg wants to go shopping with him.

『メグは彼といっしょに買い物に行きたがっています。』

Give him this book. 『彼にこの本を渡しなさい。』

= Give this book to him. ※ 上は第4文型、下は第3文型の文。

We call him Kazu. 『私たちは彼をカズと呼びます。』

## 126 up [アップ] (⇔ down)

副 上へ、立って、起きて、終わって

前 ～の上へ、～を上って

stand up 『立ち上がる』

get up 『起きる』

wake up 『目を覚ます』

grow up 『成長する』

→ 【No. 766 … grow】

up to ~ 『～次第で』

Stand up. 『立ちなさい。』 (⇔ Sit down. 『座りなさい。』)

Get up! 『起きなさい。』 / Wake up! 『目を覚ましなさい。』

Time is up. 『もう時間です。 / 時間切れです。』

What's up? 『どうしたの? 調子はどう?』

It's up to you. 『それはあなた次第です。』

Tom climbed up that tall tree. 『トムはあの高い木に登りました。』

The boy ran up the stairs. 『その少年はその階段を駆け上がりました。』

※ stair(s) [ステア(ズ)] 「(屋内の)階段」 / 屋外の階段は step(s) → 【No. 1026】

## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

127

☑ SO [ソウ] 発音注意

副 そんなに、とても、そう  
それほど、そのように

接 それで、だから

so ~ that ...  
『とても～なので…』not so ~ as ...  
= not as ~ as ...  
『…ほど～ではない』

So long. 『さようなら。』

So so. = So-so.  
『まあまあです。』

~, and so on 『～など』

so to speak 『いわば』

so far 『今のところは』

※ 女性や子供は、very のかわりに  
so を使うことが多い。He can run **so** fast. 『彼はとても速く走ることができます。』Thank you **so** [very] much. 『どうもありがとう。』I think **so**. 『私はそう思います。』 / I hope **so**. 『そうだといいな。』Is that **so**? 『そうなんですか?』Emi is **so** kind that everyone likes her.

『エミはとても親切なので、みんなが彼女を好きです。』

He was **so** old that he couldn't run.

『彼はとても年をとっていたので、走ることができなかった。』

= He was too old to run. 『彼は年をとりすぎていて走れなかった。』  
※ too ~ to ... 「～すぎて…できない」I was very tired, **so** I went to bed early.

『私はとても疲れていた。それで早く寝ました。』

※ **so** の前にはコンマ(,)が必要。 **so** のあとには「結果」が来る。

= Because I was very tired, I went to bed early.

『私はとても疲れていたので、早く寝ました。』

※ **so** 「それで、だから」の文は because の文と書き換えができる。

→ ダントツ英文法【接続詞…because の使い方】参照のこと。

128

☑ mine [マイン]

代 私のもの

※ I の所有代名詞  
→ 【代名詞表(13ページ)】参照☆ 所有代名詞はふつう  
所有格+【名詞】に書き換える  
ことができる。**mine** = my + 【名詞(s)】※ 名詞が複数形の場合は  
複数形の s を忘れずに!This pencil is **mine** (= my pencil). 『この鉛筆は私のものです。』Meg is a friend of **mine**. 『メグは私の(いち)友人です。』

※ a と my を前後して一緒には使えない。→ ダントツ英文法【冠詞】参照。

Is this your notebook? 『これはあなたのノートですか?』

→ Yes, it's **mine** (= my notebook). 『はい、それは私のものです。』

Whose books are these? 『これらはだれの本ですか?』

→ They are **mine** (= my books). 『それらは私のものです。』That bag is newer than **mine** (= my bag).

『あのバッグは私の(もの)より新しい。』

129

☑ notebook [ノウトブック]

名 ノート、手帳

発音注意

※ 日本人はよく「ノート」と言うが、  
英単語の note [発音: ノウト] は  
「メモ、覚え書き、短い手紙」。This is my **notebook**. 『これは私のノートです。』Those are not Emi's **notebooks**.

『あれらはエミのノートではありません。』

He lost his **notebook** yesterday.

『彼は昨日ノートをなくしました。』

I wrote his name in my **notebook**.

『私は彼の名前をノートに書き留めた。』

130

☑ us [アス] 発音注意

代 私たちを、私たちに

※ we の目的格

☆ let's は let **us** の短縮形  
… let は本来『～させる』の  
意味。→ 【単語帳 No. 678】Come with **us**. 『私たちと一緒に来なさい。』That man doesn't know **us**. 『あの男性は私たちを知りません。』Please make dinner for **us**. 『私たちのために夕食を作ってください。』Ms. Kimura teaches **us** history [history to **us**].

『木村先生は私たちに歴史を教えています。』

※ &lt;日常の習慣・反復&gt; は現在形で表す。



## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

131

☒ yours [ユアズ]

代 あなたのもの、あなたたちのもの  
《手紙の結びに使う》 敬具※ you の所有代名詞  
→ 【代名詞表(13ページ)】 参照

所有代名詞 = 所有格 + 名詞

yours = your + 名詞(s)

Sincerely [シン*ス*イアリィ] yours,  
= Yours sincerely, 『敬具』

※ ピリオドではなくコンマを使う。

I forgot my pen. Can I borrow **yours** (= your pen)?

『私はペンを忘れました。あなたのを借りてもいいですか?』

※ forgot ... forget の過去形 → 【単語帳 No. 663】

※ borrow → 【単語帳 No. 647】

Which book is **yours** (= your book)?

『どっちの本があなたのですか?』

→ The red book is mine. 『(その)赤い本が私のです。』

My camera is old, but **yours** (= your camera) is new.

『私のカメラは古いけど、あなたのは新しい。』

※ **yours** の訳し方には「あなたのもの」と「あなたたちのもの」の  
どちらの可能性もあるが、ふつうは文脈や状況で判断できる。

132

☒ English [イギリス]

名 英語

アクセント注意

【an をつけず、複数形にもしない】

形 英語の、イギリス(人)の

※ 人名や地名、国名や国の言葉など  
ひとつしかないもの(固有名詞)は  
文中でも最初の文字は必ず大文字。I like **English**. 『私は英語が好きです。』Do you speak **English**? 『あなたは英語を話しますか?』Speak (in) **English**. 『英語を(で)話さない。』 ※ どちらもほぼ同意。Mr. Tanaka is a teacher of **English** [an **English** teacher].

『田中先生は英語の先生です。』

※ an **English** teacher ... **English** を強く読むと「英語の先生」、  
teacher を強く読むと「イギリス人の先生」の意味になる。

→ 【単語帳 No. 154 ... teacher】

133

☒ Japanese [ヂャパニーズ]

アクセント注意

名 日本語【a をつけず、複数形にもしない】

日本人【単複同形...複数形でもsをつけない】

形 日本の、日本人の、日本語の

a **Japanese** 『1人の日本人』  
two **Japanese** 『2人の日本人』  
※ 2人以上でも複数形のsをつけない。**Japanese** culture 『日本の文化』**Japanese** paper 『和紙』※ Chinese (中国人), fish (魚), sheep (羊)  
なども単複同形の名詞である。Do you speak **Japanese**?

『あなたは日本語を話しますか?』

I'm a **Japanese**. 『私は日本人です。』= I'm **Japanese**. 【← 下の表現のほうが一般的】※ 上の **Japanese** は名詞、下の **Japanese** は形容詞。The **Japanese** eat rice. 『日本人は米を食べる。』※ この the **Japanese** は「日本人(全体)」をあらわしている。Many **Japanese** people like *sumo*.

『多くの日本人は相撲が好きです。』

Do you like **Japanese** food?

『あなたは日本食が好きですか?』

134

☒ hers [ハーズ]

代 彼女のもの

※ she の所有代名詞

→ 【代名詞表(13ページ)】 参照

☆ 所有代名詞 = 所有格 + 名詞

**hers** = her + 名詞(s)Is this camera **hers** (= her camera)?

『このカメラは彼女のものですか?』

Ken is a friend of **hers**. 『ケン是她女の一友人です。』

Whose desk is this? 『これはだれの机ですか?』

→ It's **hers** (= her desk). 『それは彼女のものです。』My bag is bigger than **hers** (= her bag).

『私のバッグは彼女のよりも大きい。』

## 〔 英語ブロック 〕【重要ランク順】 オリジナル単語帳 ㊦

135

☑ go [ゴウ] 発音注意

動 行く (⇔ come)

活用 : went [ウェント]

- gone [ゴーン] - going

3単現形 : goes [ゴウス]

I **go** to school by bus. 『私はバスで学校へ行きます。』She usually **goes** to bed at ten. 『彼女はたいてい10時に寝ます。』Let's **go** (back) home. 『帰宅しましょう。』 ※ back は省略可。

※ home は副詞なので直前に to は必要ない。→ 【単語帳 No. 321 … home】

He will **go** out this afternoon. 『彼は今日の午後外出するでしょう。』**Go** away! 『あっちへ行って。』

**go** to school 『学校へ行く』 ※ the 不要 ↓  
**go** to bed 『寝る』 ※ the 不要 → 【No. 10】  
**go** back (to ~) 『(～へ)帰る、戻る』  
**go** out 『外出する』 / **go** away 『立ち去る』  
**go** by 『(時が)過ぎる』  
**go** along ~ 『～に沿って行く』【道案内で使う】  
**go** down ~ 『～を通って行く』【道案内で使う】

**go** in ~ 『～へ入る』 / **go** into ~ 『～の中へ入る』  
**go** on 『続く、進む』 / **go** on a picnic 『ピクニックに行く』  
to **go** 『持ち帰りで』 (⇔ for here 「ここで食べる」)

※ For here or to go? → To go. のように使う。

☆ **be going** to ~ 「～するつもり、～でしょう」 (= will)※ **be** は主語と時制に応じて使い分ける。

→ 【単語帳 No. 586 … will】 や、ダントツ英文法【未来形】参照

136

☑ come [カム]

動 来る、やって来る (⇔ go)

活用 : came [ケイム]

- come - coming

3単現形 : comes [カムズ]

**come** from ~ 『～出身です』  
**come** home 『帰宅する』  
**come** back (to ~)  
『(～へ)戻ってくる』  
**Come** on. 『さあ。/ 急いで』  
**come** in 『中へ入る』

☆ 『(そっちに)行きます。』は I'm **coming**.… **come** は相手の立場を考えて使う。「(相手のほうへ)行く」場合、聞き手の立場から考えると「来られる」ので、**go** ではなく、**come** を使う。

同様に、『(部屋の中に)入っても(行っても)いいですか?』と聞くときも

**go** は使わずに、May I **come** in? と言う。→ 【単語帳 No. 583 … may】She **comes** from China. 『彼女は中国出身です。』

= She is from China. → 【単語帳 No. 19 … from】

He **came** home late. 『彼は遅く帰宅した。』 ※ **come** back home も同意。Meg will **come** back soon. 『メグはすぐに戻ってくるでしょう。』**Come** here, Tom. 『ここへ来なさい、トム。』How do you **come** to school? 『あなたはどのようにやって学校に来ますか?』  
【交通手段を聞く表現】

137

☑ good [グッド] (⇔ bad)

形 よい、おいしい、じょうずな、  
適している、有効な  
[比較変化] good - better - best

→ 【No. 488 … better】 【No. 498 … best】

間 よろしい、けっこう

**Good** morning. 『おはようございます。』  
**Good** afternoon. 『こんにちは。』  
**Good** evening. 『こんばんは。』  
**Good** night. 『おやすみなさい。』  
**Good** job. 『よくできたね。』  
**Good** luck. 『幸運を祈ります。』  
have a **good** time 『楽しいときをすごす』  
**be good** at ~ 『～が上手[得意]である。』  
**Good**! 『よろしい。けっこう。』

活用  
注意That's a **good** idea. 『それはよい考えです。』We are **good** friends. 『私たちは仲のよい友達です。』Be a **good** boy. 『いい子にきなさい。』Ken is a very **good** baseball player.

『ケンはとても上手な野球選手です。』

= Ken plays baseball very well. ※ 上の文とほぼ同意。

『ケンはとても上手に野球をします。』

Emi is **good** at swimming. 『エミは水泳が得意です。』= Emi is a **good** swimmer. ※ 上の文とほぼ同意。This cake is very **good**. 『このケーキはとてもおいしい。』Have a **good** time. 『楽しいときを。楽しんでね。』You look **good** in this jacket.

『あなたはこの上着が似合います。』

The ticket is **good** for three days.

『その切符は3日間有効です。』

## 〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル単語帳 ㊦

138

☑ teach [ティーチ]

He **teaches** English at a high school.

『彼は高校で英語を教えています。』

※ &lt;日常の習慣・反復&gt; は現在形で表す。

☑ ~を教える

活用 : taught [トート]

- taught - teaching

Meg **taught** me math. = Meg **taught** math to me.

『メグは私に数学を教えてくださいました。』

→ プリント教材の【第3文型と第4文型】

3単現形 : teaches [ティーチズ]

**teach** [人][物]= **teach** [物] to [人]

『[人] に [物] を教える』

= I was **taught** math by Meg. < I を主語とした受け身(受動態)の文 >

『私はメグから数学を教えられました。』

= Math was **taught** (to) me by Meg. < math を主語とした受け身の文 >

『数学はメグによって私に教えられました。』

☆ tell とのちがいについて

→ 【単語帳 No. 381 ... tell】

My father **taught** me how to swim.

『私の父は私に泳ぎ方を教えてくださいました。』

139

☑ ours [アウアズ]

発音注意

Ken is a friend of **ours**. 『ケンは私たちの一友人です。』Your school is older than **ours** (= our school).

『あなたの学校は私たちの(学校)より古い。』

☑ 私たちのもの

※ we の所有代名詞

同音語 : hours (... hour 「時間」の複数形)

→ 【単語帳 No. 327 ... hour】

Whose is that house? 『あの家はだれのものですか?』

→ It's **ours** (= our house). 『それは私たちの(家)です。』

☆ 所有代名詞 = 所有格 + 名詞

**ours** = our + 名詞(s)Your cars are white, and **ours** (= our cars) are black.

『あなたたちの車は白色で、私たちの(車)は黒色です。』

140

☑ take [テイク]

発音注意

☑

① ~を手取る、つかむ

② (写真を)撮る

③ 連れていく、持っていく

④ (バス・電車などに)乗る

⑤ (時間)がかかる

⑥ 買う (= buy)

⑦ (薬を)飲む

① He **took** my hand. 『彼は私の手を取りました[つかみました]。』② I **took** a picture [pictures] of the sea.

『私は海の写真を撮りました。』

③ She **took** her dog to the park.

『彼女は(彼女の)犬を公園に連れて行きました。』

④ Let's **take** a bus [train]. 『バスに[電車に]乗りましょう。』⑤ How long does it **take** from here to the station?

『ここから駅までどのくらい(の時間)がかかりますか?』

→ It **takes** about fifteen minutes. 『約15分かかります。』⑥ I'll **take** [buy] this bag. 『私はこのバッグを買います。』⑦ **Take** this medicine. 『この薬を飲みなさい。』

活用 : took [トゥック]

- taken [テイクン] - taking

3単現形 : takes [テイクス]

&lt;take を使った熟語・慣用句表現&gt; ※ 青色のものはとくに重要な表現。

**take** care of ~ 『~の世話をする、~の面倒をみる』Ken **takes** care of his dog every day. 『ケンは毎日彼の犬の世話をしています。』Please **take** care of yourself. 『(あなた自身の)お体を大切にしてください。』**Take** care. 『お大事に。気をつけて。』 / **Take** it easy. 『気楽にね。くよくよするな。じゃあね。』**take** off 『(服・靴など)を脱ぐ(⇔ put on)、(飛行機などが)離陸する』**take** out 『(食べ物などを)持ち帰る、~を取り出す、持ち出す』**take** part in ~ 『~に参加する (= join)』 / **take** place 『起こる (= happen)、おこなわれる』

## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

141  
☒ who [フー]

- 代 ① だれ、だれが  
② 【関係代名詞】 …である[する]ところの

≪短縮形≫ who is = who's

※ Who are you? 『あなたはだれ?』  
…とても失礼な表現になる。人の  
名前をたずねるときにはふつう  
May I ask your name? を使う。

Who is it? 『どちらさまでですか?』  
【ドアのノック音を聞いて】

Who's calling, please?  
『どちらさまでですか?』【電話で】

≪間接疑問文≫ …【ダントツ英文法】も参照。  
※ 疑問詞を含む疑問文が、ある文の一部になって  
語順が変わり「疑問詞+主語+動詞」になった文。

I don't know who he is.  
『私は彼がだれなのか知りません。』

… Who is he? が I don't know の後ろについた文。  
語順が変わり、主節の文(この場合では肯定文)  
に応じて、文末のクエスチョンマークは不要。

Do you know what it is?  
『あなたはそれが何なのかわかりますか?』

☆ 疑問詞が主語になっている文(… 疑問詞を  
「〜が」と訳すもの。「何が」「だれが」など)  
では「疑問詞+動詞」の語順になる。

I knew what was in the box.  
『私は何があるかを知っていました。』  
… I knew のうしろに What was in the box?  
「何が箱の中にあるか?」がついた文。

≪関係代名詞≫ …【ダントツ英文法】も参照。

関係代名詞とは接続詞と代名詞の2つの働きを  
1つの語がする働き。関係代名詞の用法を持つ語  
には who, whose, which, that, whom がある。

☆ 関係代名詞 who は、先行詞が「人」で  
うしろに(助)動詞が続くときに使う。  
… that にも同様の用法があるので、  
who は that と書き換えが可能。

☆ 以下のそれぞれの語も参照のこと。

whose …【単語帳 No. 155】

which …【No.159】 / that …【No. 9】

whom [フーム] … who の目的格。【高校レベル】  
「だれを、だれに」と訳す。

※ whom は中学生の英語ではふつう学習しない。

Who is that boy? 『あの少年はだれですか?』

→ He is Ken. 『彼はケンです。』

Who are you looking for?

『あなたはだれを探しているのですか?』

→ I'm looking for my mother.

『私は私の母を探しています。』

※ 文法的には「だれを」という意味では Whom [左下に説明あり] を  
使うべきだが、ふつう口語では Who を使う。

Who is playing the piano?

『だれがピアノをひいていますか?』

→ Meg is. 『メグです。』

※ Who を「だれが」と訳すので、Who がこの文の主語。  
be 動詞がある文には 人名 + be 動詞 の形で答える。

注 be 動詞は、主語や時制に応じて使い分けるので  
複数の主語で答える場合には注意しよう!

… 例えば、「トムとメグがピアノをひいている」  
ときは Tom and Meg are. と答える。

Who plays tennis every day?

『だれが毎日テニスをしますか?』

→ Emi does. 『エミです。』

※ Who が主語になっている文なので、答え方に注意!  
一般動詞の文では、do, does, did を使って答える。  
上の文では does が plays tennis を代用している。

Who [Which] is taller, Emi or Meg?

『エミとメグはどちらが背が高いですか?』

→ Meg is. 『メグです。』

※ 人を比べるときには Which よりも Who を使うことが多い。  
※ Meg is のうしろに taller than Emi が省略されている。

Who [Which] can run faster, Tom or Ken?

『トムとケンはどちらが速く走ることができますか?』

→ Tom can. 『トムです。』

※ 助動詞がある文では、助動詞を使って答える。

※ Tom can の後ろに run faster than Ken が省略されている。

≪間接疑問文≫

I don't know who she is.

『私は彼女がだれなのか知りません[知りません]。』

She knows who the man is.

『彼女はその男性がだれなのかを知っています。』

My mother remembered who came first.

『私の母はだれが最初に来たかをおぼえていました。』

≪関係代名詞≫

I know the girl who [that] came here yesterday.

『私は昨日ここにきたその少女を知っています。』

That man who [that] is playing tennis is my uncle.

『テニスをしているあの男性は私のおじです。』



## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

142

☑

people [ピープル]

発音注意

名 人々、世間の人々

【複数形扱い、a をつけず、複数形の s もつけない】  
 <the people で> 一般民衆、国民【複数形扱い】  
 <ふつう peoples で> 民族、部族  
 【この意味では複数形にする】

young people 『若い人々』

Japanese people 『日本人々』

many [a lot of] people 『たくさんの人々』

the peoples of Asia [エイジャ] 『アジアの諸民族』

There are five people in my family.

『私の家族[うち]は5人家族です。』

Hundreds of people went to the station.

『何百人もの人々がその駅へ行きました。』

There were a lot of people in the park.

『その公園にはたくさんの人々がいました。』

People say [They say] (that) he is in Canada.

『彼はカナダにいるそうです。』

※ People say ~, They say ~ はどちらも「～だそうです。～というわけです。」と訳す。→【No. 60… they】

143

☑

when [(ホ) ウェン]

副 接 いつ  
~(する)ときに

&lt;短縮形&gt; when is = when's

when to ~

『いつ～したらよいか、  
いつ～すべきか』

※ 疑問詞 + to ~ は、should を  
使った文と書き換えができる。

when to ~

= when 主語 should ~  
『いつ～すべきか』

☆ 接続詞の when は

- ① 接続詞を文頭に使った文
- ② 接続詞を文中に使った文  
の2通りの英文を作れる。

※ ①のときは、文中にコンマ  
(,) が必要になる。  
… 右の例文を参照のこと。

When is your birthday? 『あなたの誕生日はいつですか?』

→ It is January 4. 『1月4日です。』

※ 日付はふつう数字で書き、序数の読み方をする。4 は (ザ) フォース と読む。

When do you play tennis? 『あなたはいつテニスをしますか?』

→ I play tennis after school. 『私は放課後テニスをします。』

When are you going to see Ken?

『あなたたちはいつケンに会うつもりですか?』

→ We are going to see him next week.

『私たちは来週彼に会うつもりです。』

He doesn't know when to start [when he should start].

『彼はいつ出発したらよいか[すべきか]知りません。』

She knows when Tom's birthday is. &lt;間接疑問文&gt;

『彼女はトムの誕生日がいつなのかを知っています。』

When I came home, my mother was watching TV. … ①

= My mother was watching TV when I came home. … ②

『私が帰宅したとき、私の母はテレビを見ていました。』

When he was young, he was called Kazu. … ①

= He was called Kazu when he was young. … ②

『彼は若かったとき、カズと呼ばれていました。』

144

☑

help [ヘルプ]

動 (～を) 助ける、手伝う  
名 援助、助け

活用 : helped [ヘルプト]

- helped - helping

3単現形 : helps [ヘルプス]

help [人] with [物]

『[人] が [物] するのを手伝う』

help oneself → 【単語帳 No. 774】

『自分で自由に取って食べる』

Help me, please. 『私を助けて[手伝って]ください。』

May [Can] I help you? ① 『いらっしゃいませ。』【お店の店員】

② 『あなたを手伝ってもいいですか?』

Will you help me with my homework?

『私が宿題をするのを手伝ってくれませんか?』

Please help yourself. 『どうぞご自由にお召し上がりください。』

Thank you for your help. 『手伝って[助けて]くれてありがとう。』

The girl cried for help. 『その少女は泣いて助けを求めました。』

※ cry for ~ 「～を泣いて求める」→【単語帳 No. 683… cry】

## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

145

☑ everyone [エヴリワン] アクセント注意 Good morning, **everyone** [everybody].  
 (= everybody [エヴリバディ]) 『おはようございます、みなさん。』

代 みんな、みなさん、だれでも

※ 3人称単数扱い → 3単現のsに注意！

☆ **everyone** と **everybody** はほぼ同じ用法。  
 口語では **everybody** のほうをよく使う。

**Everyone** [Everybody] knows it.  
 『だれもがそれを知っています。』

**Everyone** [Everybody] likes that teacher.  
 『みんながあの先生を好きです。』  
 = That teacher is liked by **everyone** [everybody].  
 『あの先生はみんなから好かれています。』

146

☑ where [(ホ) ウェア]

副 どこに、どこへ、どこで

代 どこ

《短縮形》 **where** is = **where's**

**where** to ~  
 『どこに[へで]~したらよいか、  
 どこに[へで]~すべきか』  
 = **where** [主語] should ~  
 『どこに[へで]~すべきか』

**Where** am I ?  
 『私はどこにいますか？』  
 ※ 自分がどこにいるかわからない  
 ときに使う表現。  
 比較 Who am I ?  
 『私はだれですか？』  
 ※ 記憶喪失などで自分のことが  
 わからないときに使う表現。

**Where** do you live? 『あなたはどこに住んでいますか？』  
 → I live in Tokyo. 『私は東京に住んでいます。』

**Where** is your school? 『あなたの学校はどこですか？』  
 → It's near the park. 『それは公園の近くにあります。』

**Where** were you? 『あなたはどこにいたのですか？』  
 → I was in the library. 『私は図書館にいました。』  
 He doesn't know **where** to go [**where** he should go].  
 『彼はどこへ行ったらよいか[行くべきか]わかりません。』

She knows **where** Ken lives. 《間接疑問文》  
 『彼女はケンがどこに住んでいるか知っています。』

**Where** are you from? (= **Where** do you come from?)  
 → I'm from Canada. (= I come from Canada.)  
 『あなたはどこの出身ですか？』 『私はカナダ出身です。』

※ 「～出身です」には、be 動詞 + from ~ / come from ~ の2種類が  
 あり、be 動詞 + from ~ で聞かれたときには be 動詞 + from ~ で、  
 come from ~ で聞かれたときは come from ~ で答える。  
 → 【単語帳 No. 19 ... from】、【No. 136 ... come】

147

☑ get [ゲット]

動 ~を手に入れる、もらう、買う  
 理解する、~になる

活用 : got [ガット/ゴット]

- got / gotten [ガットウン/ゴットウン]

- getting

3単現形: gets [ゲッツ]

~ing  
 注意

**get** up 『起きる』  
**get** to ~ 『~へ着く』  
**get** home 『帰宅する、家に着く』  
 ※ home は副詞なので前置詞は不要。  
**get** on ~ 『(列車・バスなど)に乗る』  
**get** off ~ 『(列車・バスなど)を降りる』  
 I **got** it. 『わかりました。』  
 ※ この表現では過去形を使う。

He **got** a new bike. 『彼は新しい自転車を手に入れました。』  
 ※ 文脈や会話の内容によっては「買いました」の意味にもなる。

Emi **got** a letter from Tom.  
 『エミはトムから(1通の)手紙をもらいました。』

I **get** up early every morning. 『私は毎朝早く起きます。』

We **got** to the station at ten.  
 『私たちは10時に(その)駅に着きました。』

→ 【単語帳 No. 593 ... arrive】、【No. 896 ... reach】も参照のこと。

**Get** on [off] the bus. 『バスに乗りなさい[を降りなさい]。』  
 ※ 乗用車やタクシーなど、せまい乗り物に乗るときには **get** in、  
 降りるときには **get** out of を使う。

I **got** home at five. 『私は5時に帰宅しました。』

It's **getting** dark. 『暗くなりかけています。』

He will **get** well soon. 『彼はすぐに具合が良くなるでしょう。』  
 ※ **get** well 「(病気・具合などが)良くなる」

## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

148

☑ man [マあん]

発音注意

※ 複数形は **men** [メン]

☑ 名 男性、男の人 (⇔ woman)

《男女を問わずに》 人

※ **person** や **people** を使うほうがふつう。

人類【a をつけず、複数形にもしない】

a young **man** 『若い男性、若者』an old **man** 『老人』A young **man** spoke to me.

『若い男性が私に話しかけてきました。』

Who is that old **man**? 『あの老人はだれですか?』Do you know those **men**?

『あなたはあの男性たちを知っていますか?』

※ those 「あれらの」は that の複数形 → 【No. 160… those】

A **man** can not live alone. 『人は1人では生きられない。』

→ 【単語帳 No. 519… alone】

149

☑ woman [ウマン]

発音注意

※ 複数形は **women** [ウィミン]

☑ 名 女性、女の人、婦人 (⇔ man)

a young **woman** 『若い女性』an old **woman** 『老婦人』a **woman** doctor 『女医』

※ 最近では男女を区別する表現を避ける傾向にある。

I talked with the **woman** yesterday.

『私は昨日その女性と話しました。』

Who is that old **woman**? 『あの老婦人はだれですか?』An American **woman** is standing by the door.

『(1人の)アメリカ人の女性がドアのそばに立っています。』

There were two **women** in this room.

『この部屋には2人の女性がいました。』

150

☑ time [タイム]

☑ 名 時刻【a をつけず、複数形にもしない】

時間 (⇔ space 「空間」)、期間

…回、…倍

《ふつう times で》 時代

at that **time** 『そのとき』 (= then)for a long **time** 『長い間』for the first **time** 『初めて』have a good **time** 『楽しく過ごす』at the same **time** 『同時に』in **time** 『間に合って』**Time** is money.

『時は金なり。』【ことわざ】

What **time** is it now? 『今何時ですか?』※ アメリカでは Do you have the **time**? と時間を聞くこともある。  
この場合は、例外的に **time** に the をつける。What **time** do you get up every morning?

『あなたは毎朝何時に起きますか?』

Ken was studying math at that **time** [then].

『ケンはそのとき数学を勉強していました。』

I have no **time** to read this book.

『私はこの本を読む時間がありません。』

It's **time** for lunch [to go to bed now].

『昼食の[もう寝る]時間です。』

How many **times** a week do you go to the library?

『あなたは週に何回その図書館へ行きますか?』

→ Twice a week. 『週に2回です。』

He met Emi for the first **time**. 『彼は初めてエミに会った。』I have lived here for a long **time**. 《現在完了形》

『私は長い間ここに住んでいます。』

I had a very good **time** in Kyoto.

『私は京都でとても楽しく過ごしました。』

**Time** is up. 『時間切れです。/ 残り時間はありません。』Australia is about twenty **times** as large as Japan.

『オーストラリアは日本の約20倍の大きさです。』

Three **times** four is [are] twelve. ※ is, are どちらでもよい。

『3かける4は12。(3×4=12)』

~ **times** as ... as — 『一の～倍の…』

→ 【単語帳 No. 614… as】

☆ かけ算も **time(s)** を使って表現する。

## 〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル単語帳 ㊦

151  
☑ their [ゼア] ※ they の所有格代 彼らの、彼女らの、それらの  
※ 文脈や状況に応じて訳し分ける。同音語：there (そこへ)  
they're (... they are の短縮形)

their と there (そこへ) はスペリングが似ているため、書き間違いが多いです。しっかり区別して覚えましょう。

I know **their** father. 『私は彼らのお父さんを知っています。』  
※ father が単数形なので、「彼ら」は兄弟(姉妹)であることになる。  
**their** fathers ならば、複数組の父子がいることになる。**Their** cars aren't new. 『彼らの車は新しくありません。』The girls closed **their** books.  
『その女の子たちは彼女らの本を閉じました。』I knew **their** names. 『私はそれらの名前を知っていました。』152  
☑ stand [スタアンド]動 立つ、立っている (⇔ sit)  
(建物)が～にある【←ふつう進行形にしない】活用：stood [ストウツド]  
- stood - standing

3単現形：stands [スタアンツ]

stand up 『立つ、立ち上がる』  
stand by ~ 『～の味方をする』  
stand for ~ 『～の略である、～を表す』**Stand** up. 『立ちなさい。』 (⇔ Sit down. 『座りなさい。』)Emi is **standing** at the door.  
『エミはドアのところに立っています。』Ken **stood** on his head. 『ケンは一逆立ちをしました。』Our school **stands** on that hill.  
『私たちの学校はあの丘の上にあります。』☆ **stand** には「我慢する、耐える」の意味もある。I can't **stand** this pain.  
『私はこの痛みをがまんできない。』153  
☑ sit [スイット]

動 座る、座っている (⇔ stand)

活用：sat [サアット]  
- sat - sitting

3単現形：sits [スイッツ]

~ing  
注意sit down 『座る』  
sit on [in] ~ 『～に座る』  
→ 右の例文 (Please sit ~) を参照。**Sit** down. 『座りなさい。』 (⇔ Stand up. 『立ちなさい。』)

※ Be seated. 「座りなさい。」という表現もある。→ 【No. 681 ... seat】

Please **sit** on a chair [sofa]. 『いす[ソファ]に座ってください。』  
※ ひじかけのあるいすなどに深く座るときには in を使う。Ken is **sitting** on a bench. 『ケンベンチに座っています。』Meg **sat** at the table. 『メグはテーブルにつきました。』  
※ **sit** at ~ 「(テーブル・机などに)つく」の意味。☆ **sit** up 「背筋を伸ばして座る、起きている」という表現もある。154  
☑ teacher [ティーチャ]

名 先生、教師 (⇔ student)

関連語：teach (教える)  
→ 【単語帳 No. 138】a **teacher** of math 『数学の先生』  
= a math **teacher**a **teachers'** room 『職員室』  
複数形の名詞に ~'s (～の) をつける  
場合はアポストロフィだけをつける。例 a girls' high school  
『女子校』Mr. Saito is a **teacher** of English [an English **teacher**].  
『斉藤先生は英語の先生です。』※ an English **teacher** は強く読む部分によって日本語訳が異なる。

English を強く読むと → 『英語の先生』

**teacher** を強く読むと → 『イギリス人の先生』※ 先生を呼ぶときは、Mr. Hara, Ms. Smith のように呼ぶ。  
英語では、日本語の「先生!」のように、**Teacher**. とは言わない。Our math **teacher** is Ms. Okada.  
『私たちの数学の先生は岡田先生です。』I want to be [become] a **teacher**. 『私は先生になりたい。』There are twenty **teachers** in our school.  
= Our school has twenty **teachers**.  
『私たちの学校には20人の先生がいます。』



## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

155

☒ whose [フーズ]

- 代 ① だれの、だれのもの  
 ② 【関係代名詞】  
 その…が～するところの

≪関係代名詞の **whose**≫

… **whose** のうしろには、無冠詞の名詞  
 (a, an, the のつかない名詞) を使う。

例 my father, the father は  
 冠詞がついている名詞。  
 father は無冠詞の名詞。

※ この **whose** は who, which の所有格。

※ **whose** の関係代名詞の用法は、学習指導要領を越えた内容ですが、  
 難関私立高校等では出題の可能性があるので記載しています。

- ① **Whose** book / is this? 『これはだれの本ですか?』  
 ② **Whose** / is this book? 『この本はだれのものですか?』  
 → It's mine [Tom's]. 『それは私のもの[トムのもの]です。』  
 ※ ①②は ほぼ同意の文なので  
 書き換えができる。  
 答え方は、①②とも同じになる。  
 / … 意味的に切れるところ。

息つきをするときは、  
 意味のつながっている  
 部分に注意しよう!

≪関係代名詞≫

I have a friend **whose** name is Meg.

『私にはメグという名の友達がいます。』

I know a boy **whose** father is a doctor.

『私は父が医者 of 少年を知っています。』

※ 少年のお父さんの職業が医者。

156

☒ them [ゼム]

- 代 彼らを、彼らに  
 彼女らを、彼女らに  
 それらを、それらに

※ they の目的格  
 → 【代名詞表(13ページ)】

Do you know Emi's brothers? 『あなたはエミの兄弟を知っていますか?』

→ Yes. I know **them** well. 『はい。私は彼らをよく知っています。』

※ 文脈や内容によって「彼ら/彼女ら/それら」を区別して訳す。(以下も同様)

All of **them** were happy. 『彼女たち[彼ら]全員が幸せでした。』

Ken bought two books and read **them** soon.

『ケン は本を2冊買って、すぐにそれらを読みました。』

※ read … 文脈と、3単現の s がいないことから考えて過去形。[レッド] と発音する。

157

☒ know [ノウ] 発音注意

動 (～を)知っている、わかる

同音語: no (いいえ)

活用: knew [ニュー] ※ new の同音語。

– known [ノウン] – knowing

※ know は ≪状態≫ を表す動詞なので、  
 ぶつう進行形(～ing)にはしない。

3単現形: knows [ノウズ] … 同音語: nose (鼻)

you **know** 『ほら、あのね』  
 as you **know** 『ご存知のように』  
 be **known** to ~ 『～に知られている』  
 be **known** as ~ 『～として知られている』

I don't **know**. 『わかりません。知りません』

Emi **knows** him well. 『エミは彼をよく知っています。』

I **knew** the news. 『私はそのニュースを知っていました。』

Ken doesn't **know** (that) Meg is sick in bed.

『ケンはメグが病気で寝ていることを知りません。』

I **know** how to swim. 『私は泳ぎ方を知っています。』

We have **known** each other for ten years.

(→ 『私たちは10年間お互いを知っています。』)

→ 『私たちは10年来の知り合いです。』

The singer is **known** to everyone.

『その歌手はみんなに知られています。』

158

☒ these [ザーズ] ※ this の複数形

- 代 これら、この人たち (⇔ those)  
 形 これらの (⇔ those)

※ 『これ』『この』と訳すほうが自然な  
 日本語訳になることもある。

**these** days 『近ごろ、このごろ』

**These** are my books. 『これらは私の本です。』

**These** are Meg's shoes. 『これはメグの靴です。』  
 … この場合は「これら」よりも「これ」のほうが自然。

Do you know **these** boys?

『あなたはこの少年たちを知っていますか?』

… この場合は「これらの」よりも「この」のほうが自然。

I have been busy **these** days. 『私はこのごろ忙しいです。』

## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

159  
☒ which [(フ)ウィッチ]

代 ① どちら、どれ

② 【関係代名詞】

…である[する]ところの

形 どの

※ **which** は限られた範囲の中で選ぶときに使う疑問詞。例 **Which** subject ~ ?  
『どの教科を[が]〜』

※ what は範囲がとくに決まっていなくて決まるときに使う疑問詞。

例 What color ~ ?  
『何色を[が]〜』**which** (名詞) to ~『どちらの(名詞)を〜したらよいか、  
どちらの(名詞)を〜すべきか』  
※ should を使って書き換え可。

《関係代名詞》

…【ダントツ英文法 lesson95,96】参照。

※ 関係代名詞 **which** は、先行詞が「物」または「動物」で、後ろに「(助)動詞」または「主語 + 動詞」が続くときに使う。

… 後ろに「(助)動詞」が続く形は【主格】、後ろに「主語 + 動詞」が続く形は【目的格】。

※ that にも同様の用法があるので、**which** は that と書き換えが可能。**Which** is your pen? 『どちらがあなたのペンですか?』= **Which** pen is yours? 『どちらのペンがあなたのものですか?』

→ The red pen is mine. 『(その)赤いペンが私のものです。』

**Which** do you like better, summer or winter?

『あなたは夏と冬とではどちらのほうが好きですか?』

→ I like summer better (than winter).

『私は(冬よりも)夏が好きです。』

**Which** [Who] is taller, Ken or Tom? ※ 疑問詞が主語になっている。  
『ケンとトムではどっちが背が高いですか?』※ 人と人をくらべるときには **Which** より Who を使うことが多い。

→ Tom is (taller than Ken). 『トム(はケンより背が高い)です。』

She didn't know **which** (book) to read.

『彼女はどちら(の本)を読んだらよいかわかりませんでした。』

(※ 直後に「名詞」があるときの **which** は「形容詞」)= She didn't know **which** (book) she should read.

『彼女はどちら(の本)を読むべきかわかりませんでした。』

《関係代名詞》… (1)(2)は【主格】、(3)(4)は【目的格】

(1) I have a dog **which** [that] runs very fast.

『私はとても速く走る犬を飼っています。』

(2) The pencil **which** [that] is on the desk is mine.

『机の上にあるそのえんぴつは私のものです。』

(3) This is a camera **which** [that] Tom bought in China.

『これはトムが中国で買った(1台の)カメラです。』

(4) The book **which** [that] I read yesterday

was very interesting.

『私が昨日読んだその本はとてもおもしろかった。』

※ read は過去形なので「れッド」と読む。

160  
☒ those [ぞうズ] ※ that の複数形

代 あれら、それら、あの人たち (⇔ these)

形 あれらの、それらの (⇔ these)

※ 『あれ』『あの』と訳すほうが自然な日本語訳になることもある。

in **those** days 『そのころは、当時は』

比較 these days 『近ごろ、このごろ』

→ 【単語帳 No. 158… these】

Are **those** your notebooks?

『あれらはあなたのノートですか?』

→ No, they're not. 『いいえ、そうではありません。』

**Those** are my shoes. 『あれは私のくつです。』

… この場合は「あれら」よりも「あれ」が自然。

Do you know **those** girls?

『あなたはあの女の子たちを知っていますか?』

… この場合は「あれら」よりも「あの」が自然。

There are no computers in **those** days.

『当時はコンピューターはありませんでした。』

単数形	複数形
this (これは)	these (これらは)
that (あれは)	those (あれらは)
it (それは)	they (それらは / 彼らは / 彼女らは)

← スペルがよく似ています。  
しっかり区別して覚えましょう。

※ these → 【単語帳 No. 158】

they → 【単語帳 No. 60】

## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

- 161  
 ☑ student [ス~~テュー~~デント] I'm a junior high school **student**. 『私は(1人の)中学生です。』  
 名 学生、生徒 (⇔ teacher)  
 ※ 研究者、学者の意味もある。
- a junior high school **student** 『中学生』  
 a high school **student** 『高校生』  
 a college [university] **student** 『大学生』  
 ※ college は「単科大学」  
 university は「総合大学」
- They are not **students**. 『彼女たちは学生ではありません。』  
 Ken is a **student** of Kita Junior High School.  
 『ケンには北中学校の(1人の)生徒です。』  
 ※ 校名の頭文字(上記では K、J、H、S)はふつう大文字で書く。
- There are about 200 [two hundred] **students** in our school.  
 = Our school has about 200 [two hundred] **students**.  
 『私たちの学校にはおよそ200人の生徒がいます。』  
 ※ Our school は3人称単数なので、現在形の文では3単現の s に注意!

- 162  
 ☑ want [ワント] 発音注意 I **want** a new pencil. 『私は(1本の)新しい鉛筆がほしい。』  
 動 ～がほしい、～を欲する  
 活用 : wanted [ワ~~ン~~ティド]  
 - wanted - wanting  
 3単現形: wants [ワ~~ン~~ツ]
- want** to ~ 『～したい』  
**want** [人] to ~  
 『[人] に～してほしい、  
 [人] に～してもらいたい』
- She **wanted** some water. 『彼女は(いくらかの)水がほしかった。』  
 I **want** to be [become] a teacher. 『私は先生になりたい。』  
 He didn't **want** to eat anything. 『彼は何も食べたくなかった。』  
 ※ **want** のうしろには名詞か不定詞(to ~)を使う。動名詞(-ing)は使えない。
- 比較 would like [love] to ~ 「～したい」… **want** to ~ よりていねいな表現。  
 → 【単語帳 No. 612 … would】
- I **wanted** you to come here. 『私はあなたにここに来てほしかった。』

- 163  
 ☑ happy [ハ~~あ~~ピィ] (⇔ unhappy) **Happy** birthday! 『お誕生日おめでとう。』  
 形 幸福な、うれしい、楽しい  
 <be happy to ~で> ~してうれしい  
 [比較変化] happy - happier - happiest 活用注意  
 派生語: happiness [ハ~~あ~~ピネス] 「幸せ」
- a **happy** family 『(1つの)幸せな家族』  
 a **happy** smile 『(1つの)幸せな笑顔』
- ※ glad も「うれしい」だが、glad は名詞の前には使わない。  
 → 【単語帳 No. 302 … glad】
- (A) **Happy** New Year! 『新年おめでとう!』  
 I'm **happy** [glad] to hear that.  
 『私はそれを聞いてうれしいです。』  
 He looks **happy**. (→ 『彼は幸せに見える。』)  
 → 『彼は幸せそうです。』  
 The news made me **happy**.  
 『その知らせは私をうれしくさせました。』 または  
 『私はその知らせを聞いてうれしくなりました。』

- 164  
 ☑ desk [デスク] Whose **desk** is that? 『あれはだれの机ですか?』  
 名 机  
 a teacher's **desk** 『教卓』  
 My father gave me this **desk**. 『私の父は私にこの机をくれました。』  
 = My father gave this **desk** to me.  
 ※ 上の英文は第4文型、下は第3文型の文。  
 There is a book on the **desk**. 『(その)机の上に1冊の本があります。』

- 165  
 ☑ chair [チェア] 発音注意 This is my **chair**. 『これは私のいすです。』  
 名 いす  
 sit on a **chair** 『いすに座る』  
 sit in a **chair**  
 『いすに深くと[ゆったり]座る』  
 I want that **chair**. 『私はあのいすがほしい。』  
 Please sit on this **chair**. 『このいすに座ってください。』  
 → 【単語帳 No. 153 … sit】 参照  
 Those **chairs** are mine. 『あれらのいすは私のものです。』

## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

166  
☑ father [ふアーザ]

名 父、父親、お父さん (⇔ mother)

※ 子供のうちは、父親を Dad [ダァッド] や  
Daddy [ダァディ] と呼ぶのが一般的。My **father** is a teacher. 『私の父は(1人の)先生です。』Do you know Emi's **father**?

『あなたはエミのお父さんを知っていますか?』

※ 家族の間で父親、母親のことを指すときは、  
固有名詞のように **Father, Mother** と言う。  
dad, mom → 【単語帳 No. 535 ~ 536】167  
☑ mother [マザ]

発音注意

名 母、母親、お母さん (⇔ father)

※ 子供のうちは、母親を Mom [マム] や  
Mommy [マァミィ] と呼ぶのが一般的。That is my **mother's** car. 『あれは私の母の車です。』That woman with long hair is Ken's **mother**.

『髪の長いあの女性はケンのお母さんです。』

168  
☑ new [ニュー] (⇔ old)

形 新しい、新品の、新入りの、不慣れの

[比較変化] new - newer - newest

同音語: knew (… know の過去形)

a **new** car 『(1台の)新しい車』  
a **new** student 『新入生、転校生』Ms. Sato is our **new** English teacher.

『佐藤先生は私たちの新しい英語の先生です。』

What's **new**? 【新しい間柄でのあいさつ】

『何か変わったことある? 変わりはないかい?』

That car is **newer** than mine (= my car).

『あの車は私の(車)より新しい。』

※ ダントツ英文法【比較級】も参照のこと。

169  
☑ young [ヤング]

発音注意

形 若い、幼い (⇔ old)

年下の、年少の

[比較変化] young - younger - youngest

young people 『若い人々、若者』  
a **younger** [little] brother 『弟』  
a **younger** [little] sister 『妹』Meg is very **young**. 『メグはとても若いです。』He looks **young**. 『彼は若く見えます。』A lot of **young** people came to the party.

『たくさんの若者がそのパーティーにきました。』

When she was **young**, she went to China alone.

『彼女は若かったとき、1人で中国へ行きました。』

Tom is the **youngest** in his family.

『トムは彼の家族の中で一番若い。』

You are (two years) **younger** than Ken.

『あなたはケンより(2歳)年下です。』

※ ダントツ英文法【比較級】も参照のこと。

170  
☑ old [オールド]

発音注意

形 年をとった (⇔ young)

～歳の、年上の

古い (⇔ new)

[比較変化] old - older - oldest

an **older** [a big] brother 『兄』  
an **older** [a big] sister 『姉』  
an **old** friend  
『旧友、古くからの友人』  
an **old** man 『老人』  
an **old** woman 『老婦人』**new** (新しい) ⇔ **old** (古い)**young** (若い) ⇔ **old** (年をとった)※ つまり **old** には2つの反意語がある。How **old** are you? 『あなたは何歳ですか?』→ I'm six (years **old**). 『私は6歳です。』 ※ year(s) old は省略可。Our school is fifty years **old**.

『私たちの学校は建てられてから50年[創立50年]です。』

Tom is as **old** as Emi. 『トムはエミと同じ年です。』

※ as ~ as ... 「～と同じくらい…」 → 【単語帳 No. 614 … as】

He is (five years) **older** than my father.

『彼は私の父より(5歳)年上です。』

I am the **oldest** of the five. 『私は5人の中で一番年上です。』

※ ダントツ英文法【比較級】も参照のこと。

My mother looks **old** for her age. ※ for 「～のわりに」

『私の母は年のわりにはふけて見えます。』



## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

## 171 family [ふぁミリ]

名 家族、一家、世帯

☆ 家族全体を1つのまとまりとして見る時には単数扱いに、家族の1人1人に焦点を置くときには複数扱いになる。

How is [are] your **family**? 『ご家族はお元気ですか?』※ アメリカでは **family** を単数扱いとすることが多い。There are five (people) in my **family**. 『うちは5人家族です。』Emi lives in Kyoto with her **family**.

『エミは家族といっしょに京都に住んでいます。』

His **family** is large. 『彼の家族は大家族です。』Say hello to your **family**. 『あなたの家族によろしく。』

※ say hello to ~ 「~によろしくと言う」 → 【No. 22 … hello】

## 172 make [メイク] 発音注意

動 ① (〜を)作る  
② [人・もの] を〜(の状態)にする

活用 : made [メイド]

- made - making

3単現形 : makes [メイクス]

**make** a mistake  
= **make** mistakes 『間違える』  
**make** friends (with ~)  
『〜と友達になる、親しくなる』  
**make** up one's mind 『決心する』

発展 **be made** from ~  
**be made** of ~  
『〜でできている、〜から作られる』  
※ 原材料の形が残っていないときは from、残っているとき(例. 机が木から作られるなど)は of を使う。  
→ 【No. 19 … from】【No. 124 … of】

① Let's **make** a desk. 『机を作りましょう。』Who **made** this chair? → My brother did.

『だれがこのいすを作りましたか?』 『私の兄です。』

Two and three **make**(s) five. 『2たす3は5。』 (2+3=5)**make** [人] [物] = **make** [物] for [人] 『[人] に [物] を作る』Emi **made** me a dress. = Emi **made** a dress for me.

『エミは私にドレスを作ってくれました。』

※ くわしくは【単語帳 No. 45 … to, No. 46 … for】を参照のこと。

This car is **made** in Japan. 『この車は日本製です。』

※ 「〜製」というときには、時制は現在形を使うのがふつう。

That desk is **made** of wood. ※ wood [ウッド] 「木材、材木」

『あの机は木製です[木でできている]。』

Wine is **made** from grapes. ※ grape [グレイブ] 「ぶどう」

『ワインはぶどうから作られます。』

② **make** [〜] [...] 『〜を…(の状態)にする』He will **make** me happy. 『彼は私をうれしくさせるでしょう。』The news **made** her sad. 『その知らせは彼女を悲しませた。』

※ ~の部分には名詞か代名詞の目的格、…には形容詞が入ることが多い。

## 173 Japan [ヂぁパあん]

アクセント注意

名 日本【略語は JPN】

派生語 : Japanese (日本語、日本人)  
→ 【単語帳 No. 133】

I am from **Japan**. = I come from **Japan**. 『私は日本出身です。』We will go to **Japan** next year.

『私たちは来年日本へ行くつもりです。』

Tom left **Japan** yesterday. 『トムは昨日日本を出発しました。』**Japan** is an island country. 『日本は島国です。』

## 174 lunch [ランチ] 発音注意

名 昼食【a をつけず、複数形にもしない】  
※ 直前に形容詞がつくときには  
形容詞の前に冠詞がつく。

after **lunch** 『昼食後』  
school **lunch** 『給食』  
a **lunch** box 『弁当箱』  
※ この a は box に対する冠詞

He had [ate] **lunch** at one. 『彼は1時に昼食を食べました。』Let's have **lunch** here. 『ここで昼食を食べましょう。』What do you want to have [eat] for **lunch**?

『あなたは昼食に何を食べたいですか?』

We played soccer after **lunch**.

『私たちは昼食後サッカーをしました。』

## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

175  
☑ hot [ホット/ハット]形 暑い、熱い (⇔ cold)  
辛い、ひりひりする活用  
注意

[比較変化] hot - hotter - hottest

hot water 『お湯、熱湯』

☆ hot は「暑い」、warm は「暖かい」  
→ 【単語帳 No. 509】It's very **hot** today. 『今日はとても暑い。』It's **hotter** today than yesterday. 『今日は昨日より暑い。』Summer is the **hottest** of all seasons.

『夏はすべての季節の中で一番暑い。』

※ **hotter**, **hottest** のスペリングに注意! (t を重ねてから er, est をつける)I want something **hot** to eat. 『私は何か熱い食べ物がほしい。』This salt is too **hot**. 『この塩は辛すぎます。』176  
☑ cold [コールド]

発音注意

形 寒い、冷たい (⇔ hot)

[比較変化] cold - colder - coldest

名 風邪、寒気、寒さ

have a (bad) **cold**

『(ひどい) 風邪をひいている』

catch (a) **cold** 『風邪をひく』☆ **cold** は「寒い」、cool は「涼しい」 → 【単語帳 No. 510… cool】It's very **cold** today. 『今日はとても寒いです。』Are you **cold**? = Do you feel **cold**? 『あなたは寒いですか?』I wanted something **cold** to drink.

『私は何か冷たい飲み物がほしかった。』

My father has a **cold**. 『私の父は風邪をひいています。』Emi often catches (a) **cold**. 『エミはよく風邪をひきます。』177  
☑ well [ウェル]副 上手に、よく、じゅうぶん  
※ good 【No. 137】 も参照のこと

形 健康で、元気で

[比較変化] well - better - best

※ better → 【単語帳 No. 488】

best → 【単語帳 No. 498】

間 ええと

go **well** 『うまくいく』~ as **well** as ... 『…と同様に~も』**Well** done!

『よくやった! / でかした!』

get **well** 『病気[具合]が良くなる』**Well**, ~ 『ええと、~』

= Let me see. = Let's see.

→ 【単語帳 No. 294… see】

活用  
注意Emi speaks English **well**. 『エミは上手に英語を話します。』

= Emi is a good speaker of English. ※ 上とほぼ同意の文。

※ speaker [スピーカ] 「話し手、演説者、(音響機器の)スピーカー」

I know Tom's father **well**.

『私はトムのお父さんをよく知っています。』

Did you sleep **well** last night?

『あなたは昨夜はよく眠れましたか?』

Everything is going **well**. 『すべてうまくいっています。』I don't feel **well** today. 『私は今日気分が良くありません。』I hope (that) Tom will get **well** soon.

(→ 『私はトムがすぐに良くなることを望みます。』)

→ 『トムがすぐに良くなりますように。』

**Well**, let's see [let me see]. 『ええと、そうですね。』

※ 返事につまった時や、次に言うことを考えているときなどに使う。

→ 【単語帳 No. 678… let】 も参照のこと。

178  
☑ music [ミュージック]

名 音楽【a をつけず、複数形にもしない】

派生語: musician (音楽家) → 【単語帳 No. 398】

listen to **music** 『音楽を聞く』**pop** [popular] **music** 『ポップ音楽、大衆音楽』rock **music** 『ロック音楽』 → 【単語帳 No. 996… rock】classical [クラシック] **music** 『クラシック音楽』write **music** 『作曲する』 / read **music** 『楽譜を読む』I like **music**. 『私は音楽が好きです。』Let's listen to **music**. 『音楽を聞きましょう。』Tom is listening to **music** on the radio.

『トムはラジオで音楽を聞いています。』

→ 【単語帳 No. 652… radio】

What kind of **music** do you like?

『あなたはどんな(種類の)音楽が好きですか?』

→ 【単語帳 No. 411… kind】

## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

179

☑ hard [ハード]

副 一生懸命に、熱心に、激しく  
形 難しい (⇔ easy) (= difficult)  
熱心な、勤勉な、つらい  
かたい (⇔ soft)

[比較変化] hard · harder · hardest

a **hard** worker 『働き者、勤勉な人』  
have a (very) **hard** time  
『(とても)つらい経験をする』

Study **hard**. 『一生懸命(熱心に)勉強しなさい。』It is raining **hard**. 『激しく雨が降っています。』It's **hard** [difficult] for me to finish the work.

『私にとってその仕事を終えるのは難しい。』

Ken is a **hard** worker. 『ケン is 働き者です。』 ※ 形容詞= Ken works **hard**. 『ケン is 熱心に働きます。』 ※ 副詞Emi had a **hard** time. 『エミはつらい経験をしました。』This bed is too **hard**. 『このベッドは硬すぎます。』

180

☑ be [ビー] ※ be は原形(もともとの形)。主語・時制(現在・過去)に応じて、am, are, is, was, were に変わる。

動 ① ~になる (= become)  
② (~に) いる、ある  
③ ~です、~だ

助 (1) <<be 動詞 + ~ing で>>  
~している、~していた  
(2) <<be 動詞 + 過去分詞で>>  
~される、~された

活用: am, are, is 【原形は be】

- was [ワズ], were [ワー]

- been [ビーン] - being

☆ am, are, is, was, were をまとめて be 動詞という。

① I want to **be** a teacher. 『私は先生になりたい。』**Be** quiet. 『静かにしなさい。』Don't **be** shy. 『恥ずかしがらないで。』② He will **be** at home tomorrow. 『彼は明日家にいるでしょう。』There **is** a pen on the desk. 『机の上にペンが1本あります。』

☆ ③の用法については【単語帳 No. 11~13 ... am, are, is】

【No. 642~643 ... was, were】を参照のこと。

※ 活用の詳細については  
下記の表を参照のこと。

(1) I **am** studying English now. 『私は今英語を勉強しています。』(2) This book **is** written in English. 『この本は英語で書かれています。』

☆ ダントツ英文法【現在進行形】【受け身】も参照のこと。

原形	現在形 「いる」「ある」「～です」	過去形 「～でした、～だった」	過去分詞形	～ing 形
be [ビー]	am [あム]	was [ワズ]	been [ビーン]	being [ビーイング]
	is [イズ]			
	are [アー]	were [ワー]		
① [命令文]の文頭に使う。 ② [否定命令文]で Don't の後ろに使う。 ③ to be のかたちで [不定詞]を作る。 ④ [助動詞]の後ろに be 動詞を使う時には be になる。	☆ 主語と時制 [現在 / 過去] に応じて使い分ける。  1 人称・単数 (I) → am, was 2 人称・単数 (you「あなた」) → are, were 3 人称・単数 (he, she, it, Tom, my mother, the dog, this pen など) → is, was  複数形の主語 (we, you「あなたたち」, they, the boys, my friends など) → are, were を使う。		中学英語では 現在完了形の 文で使われる のがふつう。  ☆ <b>been</b> の使用例文については <b>No. 16…have, No. 253…busy</b> <b>No. 371…sunny, No. 372…cloudy</b> <b>No. 383…sick, No. 550…lonely</b> を参照のこと。	

## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

181  
☑ big [ビッグ]

形 大きい (⇔ little, small)  
 年上の (⇔ little)  
 重要な、偉い

活用  
注意

[比較変化] big - bigger - biggest

a **big** [an older] brother 『兄』  
 a **big** [an older] sister 『姉』

Tom lives in a **big** house. 『トムは大きい家に住んでいます。』This cap is too **big** for me. 『この帽子は私には大きすぎます。』That man is my **big** brother. 『あの男性は私の兄です。』That apple is **bigger** than this one (= apple).

『あのりんごはこれより大きいです。』

I'm a **big** fan of yours. 『私はあなたの大ファンです。』

→ 【単語帳 No. 862 … fan】

☆ **big**, **large** は《大きさ》についてはほぼ同じように使われる。(例. a **big** [**large**] city 「大都市」)  
 … ただし、**big** には「体積や重さ」、**large** には「面積や容積」を強調する意味が含まれることが  
 ある。口語(話し言葉)では **big** のほうがよく使われる。

182  
☑ large [ラーヂ] (⇔ small)

形 大きい、(面積が)広い  
 多い、多数の、多量の

[比較変化] large - larger - largest

I want to live in a **large** house. 『私は大きい家に住みたい。』Tom's bag is very **large**. 『トムのバッグはとても大きい。』His family is **large**. 『彼の家族は大家族です。』Which (city) is **larger**, Tokyo or Osaka?

『東京と大阪ではどちらが大きい(都市)ですか?』

183  
☑ small [スモール] 発音注意

形 小さい、(面積が)せまい (⇔ big, large)  
 少ない、わずかな (⇔ large)

[比較変化] small - smaller - smallest

**small** … 単純に『形が小さい』ことを表す。  
**little** … 『かわいらしい』『ちっちゃな』と  
 いうニュアンスが含まれる。

My house is **small**. 『私の家は小さい。』Meg lives in a **small** town.

『メグは小さな町に住んでいます。』

This cap is too **small** for me.

『この帽子は私には小さすぎます。』

His cat is **smaller** than mine (= my cat).

『彼のネコは私の(ネコ)より小さい。』

184  
☑ little [リトル]

形 小さい、年下の (⇔ big)  
 < a little + 名詞 で > 少量の (⇔ much)  
 < little + 名詞 で > ほとんどない

副 ほとんど~ない、&lt; a little で &gt; 少し

[比較変化] little - less [レス] - least [リースト]

代 ほとんどない  
 < a little で > 少し (⇔ much)

活用  
注意

a **little** water 『少しの水(がある)』  
**little** water 『水がほとんどない』  
 ※ a がつかないときは否定的な内容になる。  
 (どちらを使うかは、話し手の感じ方による)

a **little** [a younger] brother 『弟』  
 a **little** [a younger] sister 『妹』  
 more or **less** 『多かれ少なかれ』 → 【No. 448】  
 at (the) **least** 『少なくとも』

Aki has a **little** dog. 『アキは小さい犬を飼っています。』There is a **little** milk in the glass.

『そのコップには牛乳が少しあります。』

There was **little** tea in the cup.

『そのカップには紅茶がほとんどありませんでした。』

We had **little** snow last winter.

『去年の冬は雪がほとんど降りませんでした。』

※ snow は数えられない名詞 → 【単語帳 No. 279】

Ken can speak English a **little**.

『ケンは少し英語を話すことができます。』

I was a **little** tired. 『私は少し疲れていました。』

→ 【単語帳 No. 450 … tired】

She had **little** to say.

『彼女はほとんど言うことがなかった。』

Please give me a **little**. 『私に少しく下さい。』



## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

185

☑ park [パーク]

名 公園、遊園地、競技[運動]場  
 動 (～を) 駐車[駐輪]する

活用 : parked [パークト]  
 – parked – parking

3単現形 : parks [パークス]

a national **park** 『国立公園』  
 a baseball **park** 『野球場』  
 ※ a ball **park** も同意。

※ **park** は「(自動車を) 駐車する」の意味が一般的だが、自転車 (bike) を「駐輪する」という意味でも使う。

Let's go to the **park**. 『(その) 公園へ行きましょう。』

I sometimes take [have/go for] a walk in the **park**.  
 『私はときどきその公園を散歩します。』

Tom's sister is playing in that **park**.  
 『トムは妹はあの公園で遊んでいます。』

He **parked** his car in front of the station.  
 『彼は(その) 駅の正面に彼の車を駐車しました。』

Where can I **park** my bike?  
 『私の自転車をどこに駐輪できますか?』

No **parking**. 『駐車[駐輪] 禁止』【標識】  
 ☆ **parking** には「駐車場、駐輪場」の意味の **名詞** もある。  
 → 【単語帳 No. 673 … space】も参照のこと。

186

☑ week [ウィーク]

名 週、1 週間

同音語 : weak (弱い) → 【単語帳 No. 740】

this **week** 『今週』 / next **week** 『来週』  
 last **week** 『先週』 / every **week** 『毎週』  
 ※ this, next, last, every などの語がつくときには  
 その前に on などの前置詞は必要なくなる。  
 for a [one] **week** 『1 週間』  
 / for two **weeks** 『2 週間』  
 a [one] **week** ago 『1 週間前』  
 / three **weeks** ago 『3 週間前』

※ **week** の最初の音は、純粋な母音の [ウ] ではなく  
 w の音が入った半母音なので、a を an にしたり  
 the を [ズィ] と読んだりする必要はない。

What day (of the **week**) is (it) today?  
 『今日は何曜日ですか?』

Ken will leave Japan next **week**.  
 『ケンは今週日本を出発するでしょう。』

Emi stayed in Canada for a [one] **week**.  
 『エミは1 週間カナダに滞在しました。』

They came here two **weeks** ago.  
 『彼らは2 週間前にここに来ました。』

I go to the library once [twice] a **week**.  
 『私は週に1回[2回] その図書館に行きます。』

There are seven days in a **week**.  
 = A **week** has seven days. 『1 週間は7日です。』

☆ weekend [ウィークエンド]「週末」→ 【単語帳 No. 476】

187

☑ finish [フィニッシュ]

動 ～を終える (⇔ begin, start)  
 終わる (= end)  
 名 終わり、仕上げ

活用 : finished [フィニッシュト]  
 – finished – finishing

3単現形 : finishes [フィニッシュズ]

**finish** ~ing 『～し終える』  
 ※ **finish** のうしろに不定詞 (to ~) を  
 使うことはできない。  
 … enjoy 【No. 292】も同様。  
 ☆ stop 【No. 240】には to ~ の  
 用法もあるが、中学英語では  
 ~ing の用法のほうが重要。

I must **finish** the work soon.  
 『私はすぐにその仕事を終えなければならない。』

He **finished** reading the book. 『彼はその本を読み終えました。』  
 ※ **finish** の後ろには名詞か動名詞を使う。不定詞 (to ~) は使えない。

Have you **finished** your homework yet?  
 『あなたはもう宿題を終えましたか?』

Emi hasn't **finished** [done] the work yet. <現在完了形>  
 = Emi hasn't **finished** doing the work yet.  
 『エミはまだその仕事を終えていません。』

☆ yet 「[疑問文で] もう、[否定文で] まだ」→ 【単語帳 No. 731】

The game will **finish** by noon.  
 『その試合は正午までには終わるでしょう。』

☆ **名詞** の用法の例文は省略します。

## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

188  
☑ day [デイ]

名 日、1日

日中、昼間【日の出から日没まで】(⇔ night)

《ふつう days で》 時代、時期

every day 『毎日』

all day (long) 『一日中』

one day 『ある日』 / some day 『いつか』

the other day 『先日』

the next day 『その翌日』

day by day 『日に日に、日ごとに』

the day after tomorrow 『あさって』

the day before yesterday 『おととい』

New Year's Day 『元日』

during the day 『日中(に)』 → 【No. 214】

day and night 『昼も夜も』

these days 『このごろ、近ごろ』

in those days 『そのころは、当時は』

I study Japanese every day.

『私は毎日日本語を勉強します。』

① What day (of the week) is (it) today?

『今日は何曜日ですか?』

② What day of the month is (it) today?

= What's the date today?

『今日は何月何日ですか?』

※ 上記の①②は似ているが、質問の内容がまったく異なる。  
of the week のときには曜日、of the month のときは日付。

Have a nice day! 『よい一日を!』

I met Tom two days ago. 『私は2日前にトムに会った。』

Meg stayed in Tokyo for five days.

『メグは5日間東京に滞在しました。』

One day I got a letter from my uncle.

『ある日私は(私の)おじから手紙を受け取りました。』

I want to go to America some day.

『私はいつかアメリカに行きたい。』

189  
☑ buy [バイ] (⇔ sell)

動 ~を買う

同音語: by (〜によって、〜のそば)

bye (さよなら、バイバイ)

活用: bought [ボート]

- bought - buying

3単現形: buys [バイズ]

boat 「ボート、小船」は [ボウト] と  
発音するので、bought の発音とは  
異なる。※ boat → 【単語帳 No. 872】

I want to buy a notebook. 『私はノートを1冊買いたい。』

He bought the bag for two thousand yen.

『彼はそのバッグを2,000円で買いました。』

※ この for は「〜と交換に」の意味。→ 【単語帳 No. 46 ... for】

buy [人] [物] = buy [物] for [人] 『[人] に [物] を買う』

Meg bought me a camera. 『メグは私にカメラを買ってくれた。』

= Meg bought a camera for me.

※ くわしくは、プリント教材の【第3文型と第4文型】を参照のこと。  
→ 【単語帳 No. 46 ... for】も参照のこと。190  
☑ only [オウンリ] 発音注意形 ただ1つの、ただ1人の、唯一の  
最適の

副 ただ~だけ、ほんの~にすぎない

an only child 『一人っ子』

not only ~ but (also) ...

『~だけでなく...もまた』 → 【No. 777】

Aki is an only child. 『アキは一人っ子です。』

Tom is their only son. 『トムは彼らの1人息子です。』

Ken is the only man for the job.

『ケンはその仕事に最適な男性です。』

Only Emi knows him. 『エミだけが彼を知っています。』

Ben was only five years old then.

『ベンはそのときほんの5歳でした。』

☆ only は使う場所によって修飾する語が変わる。修飾する語の直前に only を置く。

Only Meg saw the man. 『メグだけがその男性を見ました。』

Meg only saw the man. 『メグはその男性を見ただけでした。』

Meg saw only the man. 『メグはその男性だけを見ました。』

※ ただし、実際の会話では、be 動詞・助動詞の後ろ、または一般動詞の直前において、  
読むときには修飾したい語を強く発音するのがふつう。

## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

191



right [ライト]

発音注意

- 形 右の、右側の (⇔ left)  
正しい (⇔ wrong)  
副 右へ、右に、正しく  
ちょうど (= just)、まさに  
名 右、右側、権利、正しいこと

同音語: write (書く)

You're **right**.『あなたは正しいです。/  
あなたの言う通りです。』That's **right**.

『その通りです。』

Keep **right**.『右側通行』【掲示】  
→ 【No. 626 ... keep】All **right**. 『よろしい。  
いいですよ。無事で』**right** now (= **right** away)  
『今すぐに』  
→ 【No. 744 ... away】human [ヒューマン] **rights**  
『人権(←人間の権利)』**right** and wrong 『善と悪、  
正しいことと悪いこと』  
→ 【No. 711 ... wrong】I saw a big tree on the **right** side. 『私は右側に大木を見ました。』You're **right**, Ken. 『あなたの言う通りです、ケン。』That's **right**. 『その通りです。』※ That's を省略して **Right**. だけでも同じ意味にある。疑問文の形で **Right**? /  
Is that **right**? は『正しいですか? ということですか?』の意味になる。Are you all **right**? 『(調子/具合は)大丈夫ですか?』Turn **right** at the second corner. 『2番目の角で右へ曲がりなさい。』※ Turn to the **right** ~ も同じ意味。この **right** は **名詞**。I turned **right** at the first traffic light.

『私は最初の交通信号で右へ曲がりました。』

※ **right** [ライト] と **light** [ライト] の発音のちがいに注意!Is this the **right** bus to Tokyo?

『これは東京行きの(正しい)バスですか?』

You should leave **right** now. 『あなたは今すぐに出発すべきです。』Turn to the **right**. (= Turn **right**.) 『右に曲がりなさい。』※ Turn **right**. も同じ意味。この **right** は **副詞**。You'll find the station on your **right**.

『右手にその駅が見えるでしょう。』【道案内で】

Everyone has the **right** to be happy.

『だれもが幸せになる権利を持っています。』

We should try to do **right**.

『私たちは正しいことをするよう努力すべきです。』

192



left [レフト]

- 形 左の、左側の (⇔ right)  
副 左へ、左に  
名 左、左側  
動 leave の過去形・過去分詞形

Keep **left**.(= Keep to the **left**.)

『左側通行』【掲示】

※ 日本やイギリスでは車は  
左側通行だが、アメリカ、  
カナダなどでは右側通行。Tom threw the ball with his **left** hand.

『トムは左手でそのボールを投げました。』

Emi sat on my **left** side. 『エミは私の左側に座りました。』Turn **left** at the next corner. 『次の角で左へ曲がりなさい。』※ Turn to the **left** ~ も同じ意味。この **left** は **名詞**。He didn't turn **left** at the third traffic light.

『彼は3番目の交通信号で左へ曲がらなかった。』

You can see a tall building on your **left**.

『左手に高い建物が見えますよ。』【道案内で】

Turn to the **left**. (= Turn **left**.) 『左に曲がりなさい。』※ Turn **left**. も同じ意味。この **left** は **副詞**。I **left** home at eight. 『私は8時に家を出発しました。』Ken **left** his key on the train.

『ケン(は彼の)かぎを電車に忘れました。』

→ 【単語帳 No. 898 ... key】

※ leave の過去形・過去分詞形も  
**left** となるため、「左」の意味  
の **left** と見た目は同じになる。  
… ただし、英文のどの位置に  
使われているかによって、  
品詞を判断できる。

## 〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル単語帳 ㊦

193

every [エヴリィ]

I play tennis **every** day. 『私は毎日テニスをします。』※ **every** の後ろには ≪名詞の単数形≫ を使う。例 **every** day → 「1日、1日の連続」 → 結果的に『毎日』形 すべての、どの…もみな  
毎…、…ごとにevery day 『毎日』  
every week 『毎週』  
every year 『毎年』  
every time 『毎回』Meg gets up early **every** morning. 『メグは毎朝早く起きます。』**Every** student was happy to hear the news.

『すべての生徒がその知らせを聞いてうれしかった。』

※ 主語が3人称単数なので、この文では was を使っていることに注意！

The train leaves **every** ten minutes. 『電車は10分おきに出発します。』

every … 全体の中での個々に注目する。 / all … 全体を1つのまとまりとみる。 → 【単語帳 No. 201】

194

here [ヒア] (⇔ there)

Come **here**, Tom. 『こっちに来て、トム。』

副 ここに、ここで、ここへ

名 ここ

同音語：hear (聞く)

**Here** you are. 『はい、どうぞ。』= **Here** you go. = **Here** it is.※ **Here** you are. は 店員などが  
相手の求めたもの(料理や商品  
など)を差し出すときに使う。over **here** 『こっちに、こちらに』**Here** we are.

『(目的地に)さあ着いた。』

**Here** we go.

『さあ始めよう[行こう]。』

**here** and there 『あちこちに』from **here** 『ここから』**Here** is [are] ~. 『ここに～があります。』

※ ~の部分の名詞が単数形か複数形かによって、be 動詞を使い分ける。

**Here** is your camera. 『ここにあなたのカメラがあります。』**Here** are some apples. 『ここにリンゴがいくつかあります。』For **here** or to go? 【ファストフード店などの店員の言葉】

『ここで召し上がりますか？ それともお持ち帰りですか？』

**Here** comes our teacher [the bus].

『(ほら、) 私たちの先生[バス]が来たよ。』

※ この場合、主語・動詞に倒置がおこる。代名詞を使うときには

**Here** he comes. / **Here** it comes. のようになる。How far is it from **here** to the station?

『ここからその駅まではどのくらい(遠い)ですか？』

Meg lives near **here**. 『メグはこの近くに住んでいます。』

195

there [ゼア] (⇔ here)

Go **there**, Emi. 『そこへ行きなさい、エミ。』※ この **there** は副詞なので、直前に前置詞 to は不要。**There** is a book on the desk. 『その机の上に本が1冊あります。』**There** are some cats under the table.

『そのテーブルの下にネコが何匹かいます。』

副 そこに、そこで、そこへ

名 そこ、あそこ

同音語：their (彼らの/彼女らの/それらの)  
they're (they are の短縮形)go **there** 『そこへ行く』① **There** is a [an] ~ ...② **There** are ~s ...

『～があります。～がいます。』

※ この文では a, an, some, many,  
a lot of などが直前に付いている  
≪不特定の名詞≫ を使う。単数形  
の名詞のときは①の文、複数形  
の名詞のときは②の文を使う。over **there** 『あっちに、あちらに』here and **there** 『あちこちに』from **there** 『そこから』※ 「～があります」の日本語訳であっても、my, hisなどの所有格や  
the, this, that などの語が名詞についているときは ≪特定の語≫  
になるので、**There** ~ の文を使わずに以下のようにあらわす。

My book is on the desk. 『私の本は机の上にあります。』

The cats are under the table.

『そのネコたちはテーブルの下にいます。』

How many students are **there** in your school?

『あなたの学校には何人の生徒がいますか？』

We can see Mt. Fuji from **there**.

『私たちはそこから富士山を見ることができます。』



## 〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

196

☑ early [ア~リィ]

副 早く、早めに (⇔ late)

形 早い、早めの、初期の (⇔ late)

[比較変化] early - earlier - earliest

get up **early** 『早く起きる』in **early** summer 『初夏に』I get up **early** every morning. 『私は毎朝早く起きます。』Tom came (back) home **earlier** than yesterday.

『トムは昨日よりも早く帰宅しました。』

Meg had an **early** lunch today.

『メグは今日早い昼食をとりました。』

School begins in **early** April. 『学校は4月初旬に始まります。』

197

☑ late [レイト] 発音注意

形 遅い、遅れた、遅刻した (⇔ early)  
故…、最近の

副 遅く、遅れて、遅刻して (⇔ early)

[比較変化] late - later - latest

※ later → 【No. 422】、latest → 【No. 1134】

be **late** for ~ 『～に遅れる』the **late** Mr. Brown 『故ブラウン氏』I'm sorry (that) I'm **late**. 『遅れてすみません。』Don't be **late** for school. 『学校に遅れるな。』The train was five minutes **late**.

『その電車は5分遅れました。』

I got up **late** this morning. 『私は今朝遅く起きました。』Emi went to bed **late** last night.

『エミは昨夜遅く寝ました。』

early … 時刻・時期が『早い、早く』 ⇔ late … 時刻・時期が『遅い、遅く』

fast … 速度や動作が『速い、速く』 ⇔ slow … 速度や動作が『遅い』  
slowly … 速度や動作が『遅く』

198

☑ fast [ふぁスト]

副 速く (⇔ slowly)

形 速い、(時計が)進んでいる (⇔ slow)

[比較変化] fast - faster - fastest

※ 日本では、ハンバーガーなどを  
まとめて「ファーストフード」と  
いうが、実際は **fast** food と書き、  
[ふぁスト ふード] が正しい発音。She runs (very) **fast**. 『彼女は走るのが(とても)速い。』= She is a (very) **fast** runner. ※ 下の **fast** は **形容詞**。Don't speak so **fast**. 『そんなに速く話さないで。』Tom can swim the **fastest** in our class.

『トムは私たちのクラスでいちばん速く泳ぐことができる。』

This is the **fastest** train in Japan.

『これは日本でいちばん速い電車です。』

The clock is five minutes **fast**. 『その時計は5分進んでいます。』

199

☑ slowly [スロウリィ]

副 ゆっくり(と)、遅く

(⇔ fast, quickly)

Please speak more **slowly**. 『もっとゆっくり話してください。』We walked **slowly** in the park.

『私たちは公園の中をゆっくり歩きました。』

200

☑ slow [スロウ]

形 遅い、のろい (⇔ fast, quick)

(時計が)遅れている (⇔ fast)

[比較変化] slow - slower - slowest

動 遅くなる、速度を落とす

**Slow** down! 『徐行』【掲示】

quickly [クウィックリィ] 「すばやく、急いで、速く」 → 【単語帳 No. 650】

quick [クウィック] 「すばやい、速い」 → 【単語帳 No. 847】

The bus was very **slow**. 『そのバスはとても遅かった。』His watch was three minutes **slow**.

『彼の腕時計は3分遅れていました。』

☆ **slow** には「ゆっくり(と)」の意味の **副詞** の用法もある。(= slowly)